



自民党 京都市会議員団 ニュース

令和2年(2020)6月21日発行

■発行人／橋村芳和
■編集委員／みちはた弘之、田中たかのり
〒604-8571 京都市中京区河原町御池
TEL.075(222)3718～23 FAX.075(257)3091
http://jimin-kyoto.jp/

No. 68



自民党議員団の強い要望で実現



京都市中小企業等緊急支援補助金

(当初10億円→25億円に拡充)

2.5倍に!

この制度に申請したけれど、どれくらい給付していただけるのかしら…。この先経営が不安だわ。



1万件を超えた申請者全員に満額支給を実現！
中小企業事業を継続していくための幅広い取組
に対して補助金を交付。



妊婦を対象としたPCR検査費用の支援

(1億500万円)

政令市初!

おなかの赤ちゃんが心配だからPCR検査受けておきたいなあ
…。無症状でも受けられるのかなあ、費用も高額だし…。



妊婦の方と生まれてくる子どもの安心・安全、
産科医の医療体制を守るため、希望する妊婦の
方に対するPCR検査費用(上限2万円)を支給！



文化芸術活動緊急奨励金

(当初5,000万円→3億円に拡充) 企業からもご支援賜りました。

6倍に!

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により予定してい
た展覧会・公演等が中止になり困っています。京都市の
文化芸術の先行きが心配です。



1,000件を超えた申請を受け、予算の充実を実現！
発表・制作等の機会を失っている文化芸術関係
者の活動を支援するため、現下の情勢において
実施できる文化芸術活動に対して奨励金を交付。



新型コロナウイルス感染症に伴う感染拡大防止や市
民生活・経済活動への影響に対する支援等のために、
「京都市新型コロナウイルス感染症対策支援支え合い基金」
を設置することを5月市会で可決しました。

※3面に関連記事

新型コロナウイルス感染症対策

補正予算 総額 2,358億4,700万円

4月開会市会及び5月市会において、第1弾から第3弾にわた
る新型コロナウイルス感染症対策の補正予算などを審議し、可
決しました。

自由民主党京都市会議員団は、中小企業等緊急支援補助金の
拡充などの経済対策を強く要望したほか、起こりうる第2波、第
3波への備え（検査体制の充実・医療体制の確保・新しい生活様
式の徹底）などを求めました。

第1弾 2,288億2,800万円 (4月開会市会 補正予算)

○感染拡大防止対策 29億4,200万円

主な
施策

- 福祉施設・教育施設へのマスク・消毒液等の確保
(3億7,200万円)
- 相談・検査体制の強化等(10億4,000万円)

○市民生活・中小企業等の下支え・支援 2,258億8,600万円

主な
施策

- 京都市中小企業等緊急支援補助金の創設(10億円)
- 京都市文化芸術活動緊急奨励金の創設(5,000万円)
- 子育て世帯への臨時特別給付金の支給(15億6,000万円)
※児童手当受給世帯に対し、児童1人あたり1万円を上乗せ
- 特別定額給付金の支給、実質無利子融資制度の創設
(2,230億円)

第2弾 42億700万円 (5月市会 補正予算)

主なトピック

京都市新型コロナウイルス感染症対策支援 支え合い基金の設置

○感染拡大防止対策 37億8,400万円

主な
施策

- 政令市初！妊婦を対象としたPCR検査費用の支援
(1億500万円)
- 医療機関に対する支援金の創設(1億6,500万円)
- GIGAスクール構想の早期実現(26億9,600万円)

○市民生活・京都経済の下支え 4億2,300万円

主な
施策

- 京都市文化芸術活動緊急奨励金の充実
(5,000万円を増額し、1億円に)
- 飲食店デリバリーサービスの利用促進(5,000万円)
- 市民による京都の魅力再発見(2億円)

第3弾 28億1,200万円 (5月市会 追加補正予算)

○感染拡大防止対策 7億6,100万円

主な
施策

- 抗原検査の活用等による検査体制の拡充(4,100万円)
- 避難所における感染拡大防止対策(5,500万円)
- 学童クラブ利用自粛者への利用料金支援
(4億6,500万円)

○市民生活・京都経済の下支え 20億5,100万円

主な
施策

- 京都市中小企業等緊急支援補助金の充実等
(15億円増額し25億円に)
- 京都市文化芸術活動緊急奨励金の更なる充実
(2億円増額し3億円に)
- 中小企業等支援策活用サポートセンターの設置
(5,000万円)
- 商店街緊急支援補助金(6,000万円)
- 伝統産業づくり手支援事業(1億4,000万円)
- 和装産地支援事業(5,000万円)

コロナ対策企業支援拡充

雇用を守り経済を支える

市長の強いリーダーシップ・発信に期待

●伏見区

繁隆夫議員

■**繁隆夫議員**（質問）新型コロナウイルス対策が長期化している今、市長は一層のリーダーシップを発揮し、力強いメッセージを発することが必要です。予算を上回る補助金の応募があつた中小企業等の雇用を守り、経済をしっかりと支えるなど、更なる対策のために、今後どのように取り組むのか伺います。

■**門川大作市長**（答弁）感染拡大防止策を講じつつ、段階的に社会経済活動を再開す

●繁隆夫議員の代表質問●

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 新型コロナウイルス感染症対策のピーク後を見据えた京都観光について
- 3 家庭から出る資源物の分別・回収について
- 4 大岩街道周辺のまちづくりについて

る最も大事な時であり、あらゆる政策を総動員します。第3弾の補正予算を追加提案し、中小企業等緊急支援補助金を満額支給できるよう総額25億円にするほか、商店街の維持・強化を支援する取組等を行つてまいります。私自身の言葉で明確なメッセージを届ける努力を重ね、引き続き、市会との連携の下、府市一丸で取り組んでまいります。

資源物分別回収へ 利便性向上が課題

■**繁隆夫議員**（質問）資源物の分別、回収を更に促進するためには、リサイクル資源の「見える化」と同時に、身近な場所

で排出できるよう利便性の向上を図るべきと考えますが、市長の所見を伺います。

■**門川大作市長**（答弁）「見える化」については祇園祭の長刀鉾を飾る鯨などの装飾品を、小

型家電から回収した金で初めて修復することになりました。また、身近な場所

伏見・岡田山撤去で 周辺環境の改善へ

■**繁隆夫議員**（質問）「大岩街道周辺の良好な環境づくりに向けたまちづくりの方針」が策定10年を迎えますが、この地域でのこれまでのまちづくりに向けた取組と現状、そして、今後どのように対策を進めていこうとされているのか、



撤去が進む岡田山(令和2年5月撮影)

お考えを伺います。

■**岡田憲和副市長**（答弁）岡田山は全体の35%が撤去され、当初の想定より早いペースで進捗し、違法建築物は強力な

是正指導により減少していま

動をしっかりと支え、方策を検討する費用の一部助成を行うなど、スピード感をもってこの地域の環境改善を進めてまいります。

いのちとくらし、教育を守る

避難所の万全な感染症対策

体温計・使い捨て手袋など備蓄確保へ

●南区

棕田隆知議員

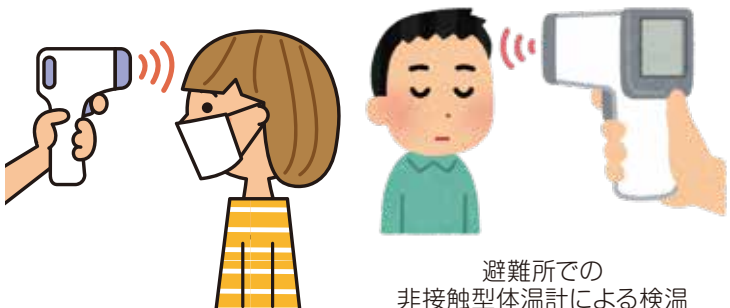
■**棕田隆知議員**（質問）学区の避難所は、大多数が元学校も含めた施設の体育館があげられますので、避難期間の長短や、災害の規模を踏まえた教育プランを今すぐに作成す

る必要があります。また非接触型体温計や使い捨て手袋等も含めた備蓄計画についてお答えください。

■**門川大作市長**（答弁）避難所について、長期にわたって学校での教育活動が制限される状況も想定して、災害時でも教育活動が維持・継続できるよう取り組んでまいります。備蓄物資については、早急な確保に努め、避難所における感染症対策に万全を期してまいります。

事業・雇用と住居 確保支援コロナ対応

■**棕田隆知議員**（質問）新型コロナウイルス感染症の影響が、本市の経済基盤を脅かし、地域企業、特に大多数を占める中小・小規模事業者が大打撃を受けています。事業主の安定と雇用の安心の保障は政治や行政の責任において最優



避難所での非接触型体温計による検温

先に取り組まなければならない課題であります。それらの支援について、また住居確保支援等の計画についても併せてお伺いします。

■**門川大作市長**（答弁）新型コロナウイルスの拡大により深刻な影響を受けておられる皆様の経営と雇用を支えるために、様々なニーズに応じた支援策を迅速に実施してまいります。また、住居の確保につきましては、住居確保給付金支給事

●棕田隆知議員の代表質問●

- 1 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所の在り方と学校教育について
- 2 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた地域経済について
- 3 交通局の今後の経営ビジョンについて
- 4 水需要の安定化(電解水精製器の普及・ドライミストの設置)について
- 5 都市経営戦略について
- 6 動物園の今後の在り方について

業に加え、一定数の市営住宅や宿泊施設を確保し、お困りの方々に寄り添った形での丁寧な対応に努めてまいります。

健康長寿子育てに 多角的な公園整備

■**棕田隆知議員**（質問）健康寿命の向上と子育て環境日本一を目指す本市に求められる基本インフラの一つが公園の在り方です。例えば健康遊具の使い勝手の向上やボール遊びができるスペースの確保も求められております。多角的な視野を持った公園にすることについてご所見をお伺いします。

■**門川大作市長**（答弁）公園の整備や運営に当たりましては、その規模や機能に応じて、貴重な都市空間を、地域の活性化や健康長寿、また、災害に強いまちづくりや、アフターコロナのまちづくりに活かしていけるよう果敢に取り組んでまいります。



八条公園リニューアル(南区)

【代表質問】

5月市会

(5月22日)

ウィズ・コロナ・アフター・コロナ対策を

次期京都市基本計画に!!

デジタルトランスフォーメーションの推進を!!

●右京区

田中たかのり議員

■田中たかのり議員（質問）
新型コロナウイルス対策を機に、遅れているデジタル化・デジタルトランスフォーメーションの推進についてはどのようにお考えでしょうか。

■岡田憲和副市長（答弁）
本市では、市長を先頭に主体的にICTの戦略かつ積極的な利活用を推進しております。今後とも目覚ましいスピード



- 田中たかのり議員の代表質問●
- 1 スタートアップ・エコシステムについて
 - 2 デジタルトランスフォーメーションの必要性について
 - 3 地域コミュニティの活性化について
 - 4 不妊治療について
 - 5 北部山間地域の関係人口について
 - 6 西京極総合運動公園のスポーツ以外での活用について（要望）
 - 7 葛野西通（七条通）の拡幅について（要望）

で進展する高度情報化社会に対応できる組織運営に努めるとともに、新たな社会を見据えたデジタル技術の知見等を基本方針に盛り込み、更なる行政のデジタル化を推進してまいります。

イノベーションのまち・京都から次世代の世界的企業を支援

■田中たかのり議員（質問）
新型コロナウイルス感染症拡大により、スタートアップにとっても厳しい現状ではあるが、京都の課題を、京都のまちで、京都のひとつと解決する

次世代の世界的な京都企業の創出についてはどのようにお考えでしょうか。

■門川大作市長（答弁）
医療、福祉、教育、文化等の様々な分野で新たな社会的課題が顕在化しますが、新しい技術や発想でスタートアップを支援します。スタートアップの都をめざ

すオール京都のリーダーとして尽力された立石前会頭のご遺志を引き継ぎ、京都から全国をリードするスタートアップを創出できるよう取り組みを進めます。

最優先課題として不妊に悩む全ての方に寄り添った新たな支援の推進

■田中たかのり議員（質問）
不妊治療の現状（身体的・精神的・経済的な負担）を把握し、不妊に悩む全ての方に寄り添った取組を進めるべきだと思いますが、どのようにお

考えでしょうか。

■村上圭子副市長（答弁）
治療に対する職場の理解が得られにくいなど、さまざまな悩みや不安を抱えられている方が多いと認識しており、最優先課題の一つとして不妊に悩む方に寄り添って支援してまいります。

また、京都府とも連携し、利用者の少ない不妊・不育相談事業『すずらん相談・交流会（助産師の専門的な助言など）』（075・841・1521）を利用してもらえるよう新たな取り組みを検討します。

新しい生活スタイルを実践しましょう!!

いつ収束するかわからない『新型コロナウイルス感染症』。あなたと大切な人を守るために「つつさない・うつらない」対策（予防と行動）が求められています。自民党市会議員団としても、新しい経済や社会、生活にふさわしい制度や体制づくりの議論を進め、政策に反映させてまいります。



市会議員の報酬と夏期手当をコロナ対策基金に積立て 総額1億円

市民や中小企業等を一層支援するため、4月開会市会で市会議員の議員報酬等の削減による1億円の捻出を決議。5月市会で、既に今年度当初から実施している議員報酬10%削減に加え、新たに夏期手当を15%削減することで、総額1億円とし、「京都市新型コロナウイルス感染症対策支援基金」に積み立てることを決めました。基金の活用にあたっては市民の皆様、事業者の皆様方の思いにしっかりと寄り添い、市民生活、経済活動への支援に迅速かつ最大限の取組を行っているだけでなく要望しました。自民党市会議員団としても引き続き市民の皆様が施策に反映されるよう感染対策に取り組んで参る決意です。

市政のリーダーシップ 自民党市会議員団

- 団 長 橋村芳和 ■副団長 棕田隆知
■代表幹事 津田大三 寺田一博
■幹 事 森田守 加藤昌洋 平山たかお
■政策委員長 しまもと京司

※4月1日より、やますまい子議員が自民党市会議員団に加入。

森川央議員（日本維新の会）に対する問責決議を可決！

未実施の工事代金に加え、翌年度にも当該工事代金を二重に計上して政務活動費を得ていたことが判明しました。この行為は、議員及び京都市会に対する市民の信頼を大きく失墜させるものであり、断じて許されるものではありません。

よって、「森川央議員に対する問責決議」を賛成多数（日本維新の会を除く全会派が賛成）で可決致しました。

自民党市会議員団の所属委員会	常任委員会					市会運営委員会	特別委員会		
	総務消防	文化環境	教育福祉	まちづくり	産業交通水道		予算 決算		
委員長			さくらい泰広			津田 大三	吉井あきら		
副委員長	平山たかお	棕田 隆知		森田 守			①	②西村 義直	③加藤 昌洋
委員	富 きくお	繁 隆夫	寺田 一博	橋村 芳和	中村三之助	津田 大三*	富 きくお	橋村 芳和	繁 隆夫
	津田 大三	吉井あきら	山本 恵一	西村 義直	田中 明秀	寺田 一博*	津田 大三	寺田 一博	中村三之助
	みちはた弘之	棕田 隆知	さくらい泰広	下村あきら	しまもと京司	森田 守	吉井あきら	西村 義直	山本 恵一
	平山たかお	田中たかのり	加藤 昌洋	森田 守	豊田 恵美	加藤 昌洋	棕田 隆知	下村あきら	田中 明秀
		やますまい子	井上よしひろ			平山たかお	みちはた弘之	さくらい泰広	しまもと京司
							田中たかのり	森田 守	加藤 昌洋
							平山たかお	井上よしひろ	豊田 恵美
								やますまい子	

■議 長 山本恵一 ■監査委員 下村あきら ■関西広域連合議員 中村三之助
■後期高齢者医療広域連合議員 下村あきら ■人権擁護委員 さくらい泰広 加藤昌洋
■都市計画審議会委員 西村義直 しまもと京司 森田守 平山たかお

文化環境委員会

南区
棕田 隆知 ○

文化環境委員会では、長寿少子化社会に対応した都市格と魅力の向上を目指し、心身ともに豊かで活力があり、安心して暮らせる環境に優しい文化首都の実現のため、地域力推進や

山科区
吉井 あきら伏見区
繁 隆夫

文化・芸術・スポーツの振興、並びにあらゆる環境

下京区
やますみ まい右京区
田中 たかひろ

政策について議論しています。

常任委員会の議論と取組

市政の分野別に設置されている5つの常任委員会において、市民・事業者の皆様のために1年を通して活発に議論しています。

集中審議期間外の常任委員会は、毎月第2、4週を基本に総務消防委員会を月曜、文化環境委員会を火曜、教育福祉委員会を水曜、まちづくり委員会を木曜、産業交通水道委員会を金曜に開会しています。

なお、市会の各種委員会は、常任委員会のほかに市会運営委員会（市会内部の連絡交渉、その他の議事運営）、及び予算・決算特別委員会（予算案・決算の審議）が設置されています。

自由民主党京都市会議員団

総務消防委員会

総務消防委員会では、今回の新型コロナウイルス対策等に対する危機管理対応、また、機動的な財政措置を講じるような行財政政策全般、そして大学政策、情報化推進、文化庁の京都移転や、市民の安心・安全を守る消防行政など、幅広い議論を行っています。

東山区
平山 たかお ○山科区
富 きくお伏見区
みちはた ひろし中京区
津田 大三またきち
(京都市会マスコットキャラクター)

皆さんのご意見やご要望をお寄せください。

【自民党京都市会議員団】 〒604-8571 京都市中京区河原町御池 jimin3@nifty.com FAX.257-3091

マタリス
(京都市会マスコットキャラクター)氏名の
○は委員長
○は副委員長

産業交通水道委員会

産業交通水道委員会では、本市特有の中小企業支援や観光対策をはじめとするあらゆる産業の振興と問題解決、市民生活の基幹インフラである公共交通ネットワークや上下水道の安心安全・安定利用のための取組努力を日々続けています。

上京区
中村 三之助南区
しまもと 京司 ○左京区
豊田 恵美西京区
田中 明秀

まちづくり委員会

まちづくり委員会では、市民の命と暮らしを守る道路・河川・橋りょうの維持補修、公園の環境整備や京都の魅力や都市格を高める新景観政策、京町家の保全継承、空き家対策、ニュータウンの活性化、歩くまち京都の推進などを議論しています。

伏見区
橋村 芳和右京区
森田 守 ○下京区
下村 あきら西京区
西村 義直

教育福祉委員会

左京区
やわら 泰広 ○

教育福祉委員会では、教育委員会、保健福祉局、子ども若者はぐくみ局を担当します。新型コロナウイルス感染症の拡大により、各局の施策が様々な影響を受けて

北区
山本 恵一上京区
寺田 一博右京区
井上 よしひろ中京区
加藤 昌洋

おり、市民の皆様の命をお守りすることを最優先に、議論を行ってまいります。